

開講期	2025年度前期、2025年度後期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	3801 発達心理学演習			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	クラス指定必修			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	木曜3限				
教室	H206教室				
代表教員	常田 秀子				
担当教員	常田 秀子				
テーマと到達目標	幼児期・児童期など、人生の早い段階の経験や環境が、人間の発達全体に与える影響をについて発達心理学的に考えることを共通テーマとし、卒論執筆に向けて各自のテーマを追求する。前期は共通テキストの輪読を行い、後期は各自の研究テーマを追求する。「親子関係」「発達障がい」「子どもの他者理解」「子育て支援」「統合保育」「災害支援」などをキーワードとし、各自のテーマに即した文献発表、研究経過の発表などを行う。				
概要	毎回のゼミでは、担当者を決め、前期は共通テキストの紹介、後期は各自のテーマの研究経過を順次発表する。3年次は関心を持つテーマを定めて文献調査を深め、4年次はテーマを絞って自分でデータをあつめながら、徐々に卒論執筆に向けて体制を作る。また9月に東北への被災地訪問を予定しており、そのための事前学習、振り返りも随時行う。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	オリエンテーション				対面授業
第2回	文献紹介				対面授業
第3回	論文輪読(1)				対面授業
第4回	論文輪読(2)				対面授業
第5回	論文輪読(3)				対面授業
第6回	論文輪読(4)				対面授業
第7回	論文輪読(5)				対面授業
第8回	卒論計画紹介				対面授業
第9回	論文輪読(6)				対面授業
第10回	論文輪読(7)				対面授業
第11回	論文輪読(8)				対面授業
第12回	論文輪読(9)				対面授業
第13回	論文輪読(10)				対面授業
第14回	論文輪読(11)				対面授業
第15回	夏休みの課題				対面授業
第16回	夏休みの課題の報告(1)				対面授業
第17回	夏休みの課題の報告(2)				対面授業
第18回	卒論経過報告(1)				対面授業
第19回	卒論経過報告(2)				対面授業
第20回	論文輪読(12)				対面授業
第21回	論文輪読(13)				対面授業
第22回	論文輪読(14)				対面授業
第23回	卒論経過報告(3)				対面授業
第24回	論文輪読(15)				対面授業

第 2 5 回	論文輪読(16)		対面授業
第 2 6 回	論文輪読(17)		対面授業
第 2 7 回	卒論経過報告(4)		対面授業
第 2 8 回	3年生卒論構想発表		対面授業
第 2 9 回	プレゼンテーションの方法		対面授業
第 3 0 回	ゼミ内卒論発表会		対面授業
成績評価の基準	ゼミでの発表、ディスカッションへの参加度、レポートによって評価する。		
履修にあたっての留意事項	原則的に対面で授業を実施します。 授業の資料の配信は和光ポータルを用いて行い、課題の提出、質疑応答なども和光ポータルを用いて行います。		
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細			
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件			

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	授業中に指示する	教科書(ISBN)	
参考文献	授業中に随時紹介する。	参考文献(ISBN)	